

TOYBOY

HelloProject Fan Magazine

2005.5
Vol.9

ハロプロ研究
インターネットがモーニング娘。に
もたらしたもの

5月7日卒業
石川梨華シンデレラストーリー

連載マンガ vol.9
コミックハロプロ

モーニング娘。から美勇伝へ。。。
石川梨華さん卒業

インターネットが娘にもたらしたものの

文／flight

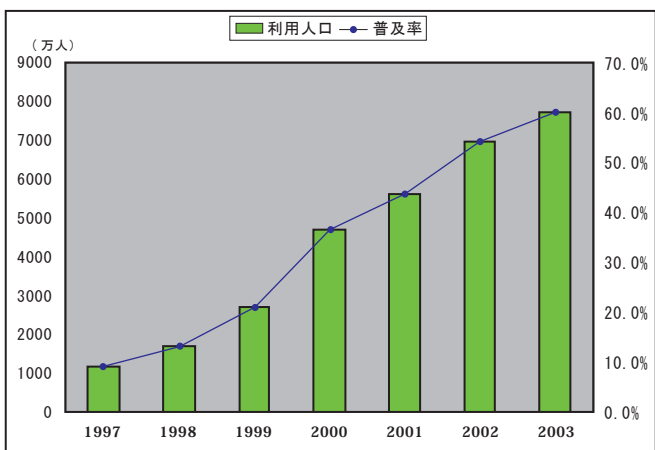
人が人に何かを伝える手段は時代とともに多様化しています。

世界最古の文字と現在言われているのが、「ヒエログリフ」という古代エジプトの象形文字。これが今から約五千年前の話。グーテンベルグによって凸版印刷が発明されたのが、今から五百年前。ラジオが出来たのが今から百年前。さらに今から五十年前、テレビという現在主流のメディアができた。

そして今、また新しいメディアが社会に浸透しようとしています。もう浸透していると言った方が適当か。約十一年前から一般人も使えるようになった、インターネットの存在である。

そんな中、世間を騒がせているのがライブドアによるニッポン放送の買収の話。ライブドアの社長であるホリエ

モンこと、堀江さんはインターネットがメディアのあり方を変えるとおっしゃっています。テレビが発明されたのちも、新聞というメディアは存在し



ているから、インターネットがさらに普及したとしても、テレビ・新聞はしばらくはなくなりません。テレビが新聞を飲み込み、新聞の裏一面がテレビ番組の表であるように、テレビ・新聞をインターネットが飲み込んでメディアの主役に躍り出るのもそう遠くない近い未来の話でしょう。「インターネットとメディアの融合」と言って、フジテレビに触手を伸ばしていたライブドアでしたが、なにやらよくわからないマネーゲームの展開になって、灰色の決着になってしまったのは残念です。

上のグラフを見て下さい。これは日本国内のインターネットを利用している人口、その普及率です。(ちなみにiモードは1999年2月スタート)

このグラフを見ながらモーニング娘。

の歴史を振り返ってみます。

- ・1997年、ASAYANにてロックボーカリストオーディションが行われ、その落選組でモーニング娘。を結成。
- ・1998年1月にメジャーデビュー。
- ・1999年にはLOVEマシーンでミリオンヒット。
- ・2000年、4期メンバー加入。インターネットプロバイダのドリームネットのイメージキャラクターになる。
- ・2001年、5期メンバー加入。
- ・2002年、ハロプロ大改革による再編成。
- ・2003年、6期メンバー加入。

というのが大まかな娘。の歴史なのですが、それとこのグラフを見て何か感じることはないですか？

インターネットの黎明期(れいめい

き)の頃、それに関係する人々はインターネットがもつ可能性を模索していました。ちょうどその頃、モーニング娘。はデビューした。世間にモーニング娘。が認知されていく過程と、インターネットの普及の過程とが一致しているように感じませんか？娘。が成功できたのはインターネットの影響が大きかったのではないだろうかと考えます。

逆に言うと、今までのアイドルと違い、売れていく(売り出していく)過程・手段・方法が異なっていた。言い換えると新しいモデルを構築したのではないのでしょうか？

世界最大の掲示板群として誰もが知っている「2ちゃんねる」が出来たのが1998年。その世界最大の掲示板において、娘。の板(狼)は2002年頃から書き込み件数でトップ(もしくは首位争い)というデータもあります。インターネットの発展といういいタイミングのいい波にうまく乗っかることができたのが、今日の成功の要因の一つでしょう。

ただ、ファンサイト、2ちゃんねる、ブログといったものはファンの側からのインターネットの利用にすぎません。娘。側(事務所側)からのインターネットの利用が少なすぎる・・・と思っ

ていたところに、昨年からYouTubeのフルツのコンテンツとして動画の配信が行われるようになった。

まだまだインターネットは可能性を秘めていて、それに関係する事業者はその可能性を模索している段階。ネットワークの回線速度が速くなったり、既存メディアとの融合、モバイルでの利用の進化などが進めば、あつと驚く利用方法がこれからまだまだ登場してくるだろう。

モーニング娘。がインターネットに恩恵を大きく受けて成功した例であるとするならば、そのパイオニアたるモーニング娘。は、インターネットという新しいメディアを利用した、今までにない新しい展開を図って欲しいものである。



石川梨華

“シンデレラストーリー”

文 / お散歩

石川梨華は自身初のコンサートを行った武道館で卒業を迎える。もちろん緊張もするだろう、初のコンサートMCでいつも以上に高い声になってしまった彼女を笑いながら心配そうにみつめる先輩たちの姿。観客の声援に戸惑ってしまうのかもしれない。少し前まではどこにでもいそいそと普通のおとなしい感じの女の子。いきなりあの大舞台に立ってどんなことを感じていたんだろう？ 楽しい？ 怖い？ それとも・・・そして、5月7日彼女は何を思うのだろうか？

4期メンバーの中でも控えめで勉強熱心な彼女についての形容詞はネガティブ。それにどこか自分の歌にも自信が持てずにいた。それでもミュージカルの棒読みをネタにしてしまうなど、自分でもその個性をいい方向に捉えることができた彼女は少しずつ成長していった。最近ではポジティブという言葉も自ら発することはなくなったが、そうやって自分に言い聞かせることで変わっていったのだと思う。

あくまで筆者の勝手な思い込みかもしれないが、彼女を成長させた要素としてタンポポへの加入とハロモニオでのいじられキャラの確立が大きかったのではないだろうか？

まだまだ右も左も分からないような

状態でタンポポ加入を知らされたときは不安でいっぱいだったのだろうが、4人という少人数で活動することで自分の居場所を見つけることができただろうし、先輩から多くのことを学べたはずだ。“オソロ”というラジオ番組をずっと聞いていたのだが、そこで一人しゃべりをしたり声だけで表現しなければならぬラジオドラマに挑戦したりと大きな成長の場になったと感じている。また、3人の卒業で新タンポポのリーダーを務め、ラジオからでも後輩の面倒見の良さがすぐく伝わってきた。もちろん今も後輩から尊敬される先輩であるし、これからは美勇伝をぐいぐい引っ張っていつてくれることだろう。

ハロモニではニュースコーナーを担当し“チャーミー”という愛称がついた。ここでも大先輩の裕ちゃんとのやりとりを通してその絆を深めていっただろうし、学ぶことは山ほどあったはずだ。コーナーのキャスターの座を必ず守ろうとする姿を思い出す。いつか必ず訪れる自分が成長した場所を後輩に譲り渡すときがきた。あの時彼女がどれだけあのコーナーを愛していたか、どれだけ頑張ってきたか、どれだけお世話になり、感謝しているかという気持ちに思わず感動を覚えた。その

一生懸命さに惹かれ、彼女から目を離せなくなっている自分に気づいた。少女から女性への成長を見守り、応援してきた。

冒頭で書いたように最初は自己主張が弱く、どこか目立たなかった彼女はモーニング娘。の中で埋もれてしまいうような印象を受けたのは確かである。もともとモーニング娘。はオーディションに落選したメンバーによって生まれたグループであり、グループでの活動を経て成長した卒業生を送り出してきた。誰もが最初は普通の女の子であったように彼女も例外ではないと思う。

ザ☆ピュース！でセンターを勝ち取ってからもその努力を惜しまずにここまで成長した彼女は今では誰もが認める存在になった。石川梨華のシンデレラストーリーは5月7日の武道館で一つの節目を迎える。その歴史の目撃者となるべく会場に足を運ぶ。



☆記事募集のご案内☆

現在、「TOYBOX」では記事を書いてくれる方を募集しています。参加条件は無し、どなたでも歓迎いたします。

今回も引き続き編集部でテーマを設定いたしました。前回該当者なしだったモーニング娘。7期メンバーオーディション。再度オーディションを行った結果、1名のみ合格となりました。そこで・・・

次号分のテーマは

・娘。新メンバー久住小春ちゃんについて

です。もちろん従来どおりご自分でテーマを設定して下さい結構です。文字数は1ページあたり約1000文字で、何ページでもOKです。画像の数・サイズによって変動しますのであくまでも目安としてお考え下さい。

文章は「TOYBOX」サイト内“mail”ページのフォームから投稿してください。また、縦書き・横書きの希望がございましたら併せてフォームへ記入して下さい。編集の都合上やむを得ない場合を除き、出来る限りの対応をいたします。

矢口真里さんがモーニング娘。を電撃脱退したというニュースにはみなさん驚かれたことと思います。そういったことを記事にするのがこの『TOYBOX』の役割だとは思っていますが、あまりにもネガティブな話題ですので取り上げるのは控えさせて頂きました。何卒ご了承ください。

ネガティブといえば・・・そう、かつてネガティブを専売特許にしていた石川梨華さんがついに卒業となります。当日会場へ足を運ばれる方はサイリウム企画へのご協力をお願いいたします。

執筆者紹介

flight	亀井絵里推し。『えりりんどっとこむ』を運営中。今回の表紙デザインも担当
お散歩	ブログ『こだわりマロンメロン』を運営中。
カゴカゴ	加護亜依推し。『comicKAGO』を運営中。マンガ担当
ハイマン・ロス	辻希美推し。『ののすいと』を運営中。デザイン担当